

エレクトロニックガール（2008）

メディア 映画
ジャンル ロマン ス F
製作国 日本
色彩 Color
時間 80分
初公開日 2009/09/12
公開情報 モブキャスト

【キャッチコピー】
ココロヲオシエテクレテアリガトウ

【解説】
CGディレクターとして活躍し、本作が初メガフォンとなる松田圭太監督が、近未来を舞台に自我の芽生えたアンドロイドと一人の青年の恋を描くSFラブストーリー。主演はグラビアアイドルの小泉麻耶、共演に綾野剛。
2055年、荒廃した未来世界。人類はドームに護られ安全に暮らす一部の裕福な特権階級と、それ以外の一般市民に二極化していた。また労働力の不足を補うため、様々な分野で機械化が進んでいた。そんな中、芸能界ではタブーとされていた人型ロボット“アンドロイド”の研究が再開され、アイドルとして売り出すことを最終目標に開発が進められる。そして完成したプロトタイプのナナだったが、ふとした事故から偶然にも自我が芽生えてしまう。その結果ナナの初期化が決定するが、それを知ったナナは研究所から脱走、最下層が暮らす荒廃した街に逃げ込み、そこで一人の青年・幸紀と出会う。

【クレジット】

監督	松田圭太
エグゼクティブプロデューサー	藪考樹
プロデューサー	川端基夫
	狩野善則
	松田圭太
脚本	松田圭太
撮影	星原弘樹
	松田圭太
編集	松田圭太
音楽	五十嵐勝人
主題歌	トルネード竜巻 『タリナリズム』
VFX	松田圭太
照明	木村公義
録音	三澤武徳
出演	小泉麻耶
	綾野剛
	藤川俊生
	藤真美穂
	諏訪太郎